

【令和7年4月】

湯布院地域振興課 福祉保健係 入庁2年目（事務職員 女性 27歳）

現在の仕事内容・やりがい

湯布院振興局地域振興課福祉保健係に所属し、私が担っている業務は主に国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、国民年金の手続き上の受付業務です。

市役所といえば、窓口での手続きを連想しやすいと思いますが、まさにその窓口業務に当たります。保険等の制度を分かりやすく説明し、納得していただくスキルを身につけるために、積極的に窓口に出ることを意識しています。

市民の方から感謝の言葉をいただけたときには、とてもやりがいを感じ、貢献できたという実感を一番感じやすい業務でもあると思います。また、ここで学んだ知識は今後の自分の人生にも役立てることができると感じています。



職場の雰囲気

私は県外出身なので、入庁当初は分からぬことばかりだったので、先輩方が様々な面で優しく親切に教えてくださいました。

業務中で確認したいことや相談したいことがあるときには、質問しやすい雰囲気を先輩方が作ってくれているおかげで、慎重かつスマートに業務を進めることができていると感じています。また、ひとつの問題を係全員で協力して解決を目指すので、常に心強いですし達成感があります。休暇もとりやすく、連休を取得したときには、旅行に行ったり、帰省したりと有意義に休日を過ごすことができています。





友人と行った
カフェご飯

退勤後や休日の過ごし方

由布市は自然が多く、四季によって景色が変わるので、帰宅途中できれいな景色に足を止めることができます。

その日の疲れが吹き飛び、とても癒やされます。

休日には、ショッピングや気になっているカフェに行ったり、作ってみたい料理を作り、得意料理を模索したりしています(笑)



入庁前後のギャップ

市役所は、お堅いイメージがありましたが、入庁してみるとそれは違っていることに気づきました。業務は制度や法に基づいたものが多く、窓口での対応も真剣に行いますが、職員間はとても親しみやすく、ときには談笑をし、楽しく仕事をすることができます。また、どの部署にも同世代の職員がいて、若手でも活躍できるチャンスがたくさんあると感じています。



受験生へメッセージ

私は受験当時、仕事をしていたので試験勉強の時間を確保するのに苦労しましたが、隙間時間を利用するなど、小さな積み重ねが大切だと受験を通して感じました。学業や仕事と両立して受験することは大変で、不安もあるかと思いますが、体調には気をつけて受験に臨んでほしいです。由布市役所で一緒に働くことを楽しみにしています。

ある1日のスケジュール

06 : 00	起床、準備
07 : 30	自家用車で出勤
08 : 30	出勤 書類のチェック 窓口業務
12 : 15	昼休み
13 : 00	窓口業務
17 : 00	退庁
18 : 20	帰宅 軽めの運動
19 : 00	家事、夕食、入浴
22 : 00	自由な時間 (テレビや動画鑑賞等)
23 : 30	就寝